

知っておきたい年金のこと

国民年金の届出・手続きを必ず行なってください

国民年金は、日本国内に住所がある20歳以上60歳未満の方すべてが加入する制度です。

届出を忘れると、将来受け取る老齢基礎年金の年金額が少なくなったり、受けられなくなる場合があります。また、不意の事故や病気で障害が残ったり、万一、亡くなられたときには、障害基礎年金や遺族基礎年金が支給されなくなるおそれがあります。次のようなときには、届出が必要です。届出を忘れずに行って、あなたの大切な年金の権利を守ってください。

- ▼20歳になったとき
- ▼会社を退職したとき
- ▼被扶養配偶者の方の収入が増えたとき
- ▼被扶養配偶者の配偶者が退職したとき

免除制度などをご利用ください

平成23年度の国民年金の第一号被保険者の保険料は、月額15,020円です。

国民年金の保険料を納めることが経済的に困難なときには、免除制度や学生納付特例制度があり、市区町村役場または年金事務所への申請手続きによって、保険料の納付が免除されたり猶予されたりして、保険料の未納を防止できることになっていきます。

ご相談先は

詳細は、役場保健福祉課戸籍担当、旭川年金事務所または「ねんきんダイヤル」へ0570-051165（一般の固定電話では、市内通話料金でご利用できます）へお問い合わせください。携帯電話で「ねんきんダイヤル」をご利用されると、通話料は全額お客様のご負担になります。

保健福祉課 戸籍担当
電話 56 2123



東日本大震災義援金等受付状況報告

多くの皆さまから温かいお気持ちをお寄せいただきありがとうございます。現在の義援金等受付状況をご報告いたします。

4月13日（水）現在：623,815円

この数字は、個人や団体の皆さまから日本赤十字社占冠分区分へご持参いただきました義援金、役場及びトマム支所窓口を設置した募金箱によりお寄せいただきました金額の合計額です。 日本赤十字社占冠分区分 電話56-2122

平成22年度占冠村の情報公開制度の運用状況について

平成22年度の情報公開制度の運用状況がまとまりましたのでお知らせします。

開示請求の処理状況

請求件数	1件
公開件数	1件
非公開件数	0件

エゾシカ対策活動報告

（捕獲編）

1月から3月までにおこなったエゾシカ捕獲試験（効率的な捕獲技術開発）の結果を報告します。

シャープシユールティング法を取り入れた銃器による捕殺について

5回の実証試験で7頭を捕獲しました。シャープシユールティング法は群れを全滅させることを目的とした手法です。5回の試験では、いずれもエサ場にいる群れの全滅には至らず成功とはいえない結果となりました



餌付けにより試験地へ誘引されたシカ

森林用囲い罠（わな）による捕獲について
6回の試験で3頭を捕獲しました。なかなか罠内にシカ

が入らないという事態や、罠に入ったシカがワイヤー入りの強力な網を破って逃げるといったハプニングもあり、まだまだ改良の余地があるという結果になりました。



シカに突破された囲い罠

22年度の活動では、村内村外を問わず多くの方々にお世話になりました。残念ながら期待されていた成果を残すことはできませんでしたが、この実証試験を通して得られた知見等は今後活かされるよう記録に残し、改善点等を整理して23年度の活動につなげてまいります。

産業建設課

地域おこし協力隊

荒木 奈津子
電話 56 2174



悪質訪問販売にご注意!!

平成23年4月1日から消防法で消火器の点検方法等が改正されました。この機会を狙って、不適正な点検や高額請求の被害など悪質な訪問販売によるトラブルが多発する恐れがあります。



【訪問時、このような言葉に注意して下さい】

- ・「消防署のほうから来ました。消火器の点検をします。」
消防署では、消火器の点検・回収を業者に委託することはありません。
- ・「家庭にも消火器の設置が義務付けられたので購入して下さい。」
一般住宅に消火器の設置義務はありません。(推奨はしています。)

【被害に遭わないためには】

- ・訪問者の身元と用件をしっかりと聞く!
- ・業者の説明をうのみにしない!
- ・すぐ契約しないで必ず誰かに相談しましょう!

おかしいな?と思ったら占冠支署までご連絡下さい!!

救急出場状況(3月分)

急病	3件	(2人)
交通	1件	(1人)
一般負傷	6件	(6人)
その他	1件	(1人)
3月計	11件	(10人)
累計	50件	(60人)

()内は搬送人員

富良野広域連合 富良野消防署占冠支署 ☎56-2119

高齢歩行者被害、車両単独事故が多発傾向!

- 歩行者事故は、18時〜20時交差点で多発
- 車両単独事故は、昼間に郊外で多発

【運転者の皆さんへ】

油断しない!
冬からの開放感や走りやすさからくる油断が、スピードの出し過ぎや危険の見落としにつながります。

気を引き締めて安全運転を心がけましょう。

休憩しましょう!

春の陽気からくる眠気や環境の変化による疲れは居眠り運転や覚低走行につながります。

安全な場所で休憩しましょう。短時間の仮眠が最も有効です。

覚低走行は眠気の自覚がなく目もパツチリ見開いているのに注意力が低下した状態で走行すること。

【歩行者の皆さんへ】

夜光反射材を活用しましょう!
う!(ドライバークからは見えません)
夜間外出するときは、明るい色の服装で夜光反射材を身につけて、運転者に自分の存在を知らせましょう。

交通安全

SAFTY DRIVE

村民の願いです
続けよう交通事故死 0 の日
平成19年2月21日から

1520日

平成23年4月20日現在

日ごろの運転に油断はありませんか?
油断や緊張感の緩みは、注意力を低下させ、取り返しのつかない事故を引き起こすことがあります。常に周囲に目を配り、歩行者を見かけたら老若男女問わず、その動静に最大の注意を払いましょう。

交差点での歩行者事故を防止するために

交差点やその周辺では、横断する歩行者の有無をしっかりと確認し、徐行又は停止する。布設時は対向車への注意だけではなく、右折先の歩行者に注意する。
側方の安全(左折巻き込み)は自分の目でしっかりと確認する。

平成23年交通事故死亡事故防止対策の最重点

『高齢者・シートベルト・居眠り運転対策』

歩行者・横断者に最大の注意を払う

シートベルトは全席で着用
眠気を感じたら休憩する

前照灯の切り替えをこまめに
行い、歩行者を早期に発見しましょう!!